

「消費税に圧迫感」

板橋区の商店街 増税1年アンケート

1面のつづき

東京・池袋にほど近い板橋区の住宅街にあるハッピーロード大山商店街。本紙記者が消費税率10%から引き下げた方がいいかどうかを問うシールアンケートに取り組みとともに、増税後の影響をインタビューしました。

「消費税は下げた方がいい」と思っています」。星ナカさん(79)は「年金を受けていますが生活は大変になっています。特に毎月の食費がかさむ」といいます。

仕事減り大変

「消費税は下げた方がいい」と思っています」。星ナカさん(79)は「年金を受けていますが生活は大変になっています。特に毎月の食費がかさむ」といいます。

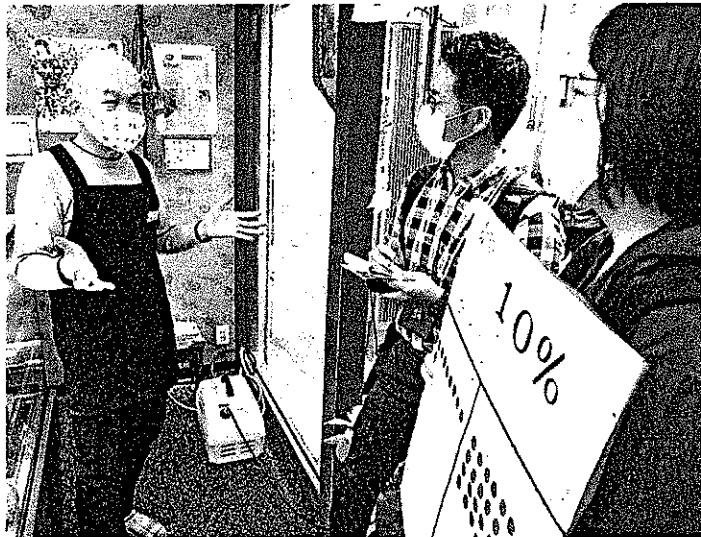


ハッピーロード大山商店街 30日、東京都板橋区

年金とパートで暮らしている層間和子さん(75)も「一年間でトータルすると消費税の家計への圧迫感は大きい。半分どころかなくしている。コロナで収入が減ったり仕事を失ったりしている人も多い。桜を見る会とかじゃなく、そういう人たちに手厚く支援してほしい」。

3歳の女の子を連れてた女性(35)は「コロナで仕事が減って生活が大変」と「下げてほしい」にシールをペタリ。会社員の夫と自分のアルバイト代を合わせても「月収は10万円くらいまで減っています。消費税の負担はかなり大きい。下げるといふより消費税はなくした方がいい」。

「消費税は下げた方がいい」と思っています」。星ナカさん(79)は「年金を受けていますが生活は大変になっています。特に毎月の食費がかさむ」といいます。



「消費税は下げた方がいい」と語る和菓子店主の男性(左) 30日、東京都板橋区

減税署名集め

年金生活の男性(74)も「日々の買い物をしているとよく分かるが2%でもだいぶ違う。年金生活者にはこたえる。自民党の政治は大企業や金持ち優先。税金はそっちからもっと取るべき」。

「このままでいい」にシールを貼った女性(86)は「消費税はあってもいいが正しく使してほしい。マスクとか訳の分からぬところに使うのではなく、命、生活を保障してほしい」と語りました。

顧客が減ったと話す眼鏡屋店主の男性(83)は「消費税は絶対に下げてもらいたい」ときっぱり。「一番取りやすいところからお金を取るのは国民をないがしろにしている。税金が上がった時に経済が落ちているのは明白なのになぜ繰り返すのか」と訴えました。

ります。

創業300年を誇る老舗の和菓子店「辰屋かきや」の看板商品は冷やしうす塩大福。店主の栗原登喜雄さん(68)は消費税5%減税を求める署名を集めています。「うちは営業努力の力もあって売り上げは下がっていないが、できないところはお客様の需要も減るので間違いなく下がる」と指摘。「10%増税のときに福祉に回すと言ったが本当にやっていると疑問に感じている。自民党政権は増税先に取り組みで何もやらぬ」と怒ります。